

静岡分会情報

J R 東海 静岡運輸区分会

2018年3月13日 No.11

発行者責任者 八木雅之

安全を阻害するタブレット導入は反対！

運転中の前方注視については、規程にもあり指導訓練で周知徹底されている。しかし、簡易通告に限っては運転中にタブレットを操作し、その内容を確認して乗務手帳にメモをします。速度110km/hで走行中ならば、タブレットの操作中に電車は数十m走行します。突然、信号が停止現示に変わったり、人や車が線路内に進入してきたとしたら・・・。

また、1分30秒の順方向の乗継ぎや5分折返しの場合では、定時運転でも時間に追われた作業になり、気持ちに焦りが生じます。そうした作業を繰り返すことでミスを誘発し、携帯品を忘れることにつながります。

すべての責任は私たち乗務員に向けられます。

私たちは要求します

***タブレットの操作は停車中に行う。**

***乗継ぎ・折返し場面では時間に余裕を持たせる。**

問題だらけのタブレット導入は反対！

*GPSの接続が悪い*たびたび充電が必要*エラー表示が多い*初期設定に時間がかかる*液晶画面(タップ)の反応が悪い・・・。

タブレットの操作(立上げ・再設定・充電等)には、これまで以上の時間を割き、気を遣っています。すでにタブレットが原因の事故が発生しているが、タブレットに気をとられて運転が疎かにならないか？

様々な問題を抱えたままダイヤ改正から本格導入して本当に大丈夫なのか？